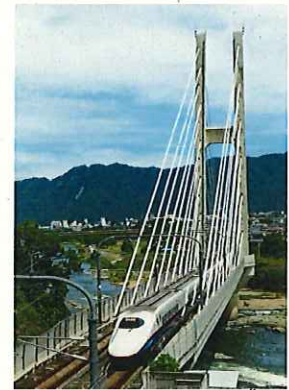


長野県新総合交通ビジョン検討委員会

～ 歴史と自然が輝く、連携と交流の新時代 ～



上田建設事務所



1 管内道路概況

(平成23年4月1日現在)

道路種別	路線数	実延長 (km)	改良済(車道幅員5.5m以上)			改良済(5.5m未満含む)			舗装(簡易除く)			舗装(簡易含む)			交通不能区間 (km)	
			延長(km)	改良率(%)	県平均(%)	延長(km)	改良率(%)	県平均(%)	延長(km)	舗装率(%)	県平均(%)	延長(km)	舗装率(%)	県平均(%)		
国	指定区間	1	31.7	31.7	100.0	100.0	31.7	100.0	100.0	31.7	100.0	100.0	31.7	100.0	100.0	
	指定区間外	7	133.5	127.2	95.3	83.2	132.9	99.6	91.4	124.1	93.0	87.4	133.5	100.0	98.6	
道	計	8	165.2	158.9	96.2	87.8	164.6	99.6	93.8	155.8	94.3	84.3	165.2	100.0	99.0	
県	主要地方道	13	159.6	123.5	77.4	71.3	128.3	80.4	82.9	102.7	64.4	56.6	159.6	100.0	99.4	
	一般県道	30	208.9	112.3	53.8	50.2	135.9	65.0	66.6	69.1	33.1	37.3	187.1	89.6	96.6	13.2
道	計	43	368.5	235.8	64.0	59.0	264.2	71.7	73.3	171.8	46.6	45.3	346.7	94.1	97.7	13.2
国県道計		50	502.0	363.0	72.3	64.3	397.1	79.1	77.3	295.9	58.9	52.7	480.2	95.7	97.9	13.2
		51	533.7	394.7	74.0	67.3	428.8	80.3	79.2	327.6	61.4	56.7	511.9	95.9	98.1	13.2
市町村道計	8,645	2,960.4	392.5	13.3	10.6	1,502.9	50.7	46.9	128.5	4.3	7.8	2,254.8	76.2	68.9	642.6	
合計	8,696	3,494.1	787.2	22.5	16.4	1,931.7	55.3	50.2	456.1	13.1	12.7	2,766.7	79.2	71.4	655.8	

注) ・有料道路を除く。

- ・改良率は、延長が四捨五入による端数処理のため、調整している。
- ・県道交通不能区間は、(一)美ヶ原公園西内線の三才山から武石峠の間9.5km及び(一)傍陽平線の大良から向組の間3.7km。
- ・国県道計の上段は、指定区間を除いた値。

2 主要道路及び主要観光地

<鉄道>

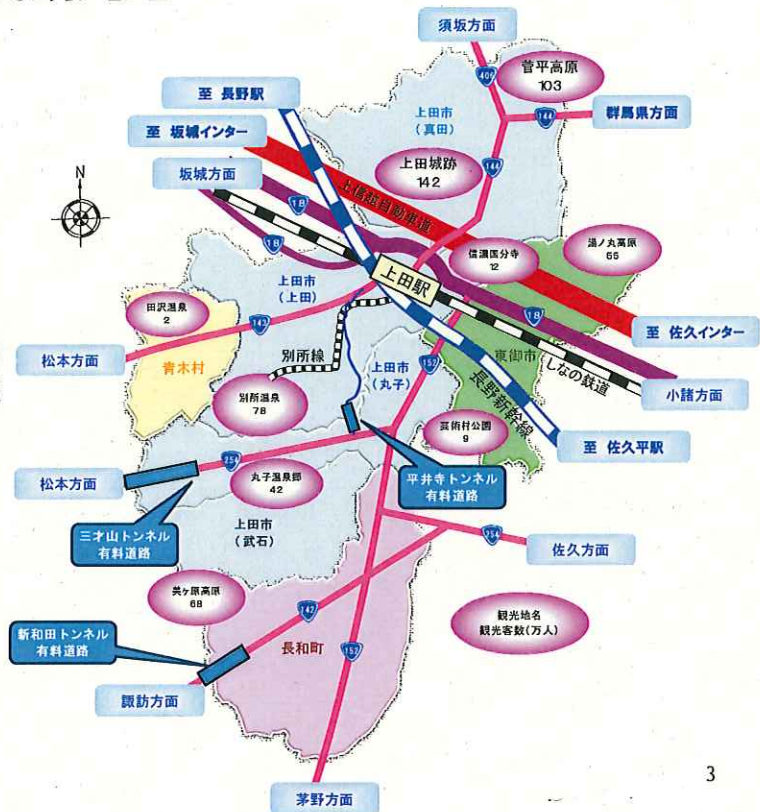
- 長野新幹線
- しなの鉄道
- 上田電鉄別所線

<道路>

- 上信越自動車道 1路線
- 国道(指定区間) 1路線
- 国道(指定区間外) 7路線
- 主要地方道 13路線
- 一般県道 30路線

<有料道路>

- 三才山トンネル有料道路
- 平井寺トンネル有料道路
- 新和田トンネル有料道路



3

3 上小地域の道路交通の課題

I 渋滞問題

- 中心市街地の交通集中による渋滞
- 千曲川渡河部の交通容量不足による渋滞

II 交通流変化への対応

- 有料道路無料化による交通流の変化

III 防災

- 落石等の対策
- 緊急輸送路における防災対策

IV 交通安全対策

- 幹線道路沿線地域の交通安全・環境問題
- 中心市街地の歩行者・自転車の安全対策

4

I 渋滞問題(中心市街地の渋滞)

<イライラ・ハラハラ箇所>

「長野県移動性・安全性向上検討委員会」(長野国道事務所、飯田国道事務所、長野県)で実施しているパブリックコメントによる「イライラ・ハラハラ箇所」の管内箇所



II 交通流変化への対応

<管内有料道路の現況>

有料道路名	路線名	供用年月日	料金徴収期間	延長(m)
三才山トンネル	(国) 254号	S51. 10. 31	H33. 6. 9まで	8,546
新和田トンネル	(国) 142号	S53. 10. 4	H37. 3. 29まで	15,220
平井寺トンネル	(主) 上田丸子線	S63. 8. 25	H30. 8. 24まで	1,775

Ⅲ 防災(落石)

<市道丸子小牧線>

平成23年4月20日、落石発生。
さらに崩落の恐れがあるため、通行止めとした。現在、上田市でトンネル事業を進めている。



<県道羽毛山大日向線>

平成23年5月13日、落石発生。
さらに崩落の恐れがあるため、通行止めとした。現在、上田建設事務所です防災対策事業を進めている。



Ⅳ 交通安全(幹線道路沿線、中心市街地の交通安全)

<国道143号 青木村 青木>

交通安全事業により、歩道を整備中



<北天神町古吉町線 上田市 三好町>

街路事業により、歩行者自転車の安全な通行空間を整備中



4 交通の課題に対する方針

I 渋滞問題

- 「上田地域30分（サンマル）交通圏構想」や「上田地域定住自立圏」を踏まえた道路網の整備を進める。

II 交通流変化への対応

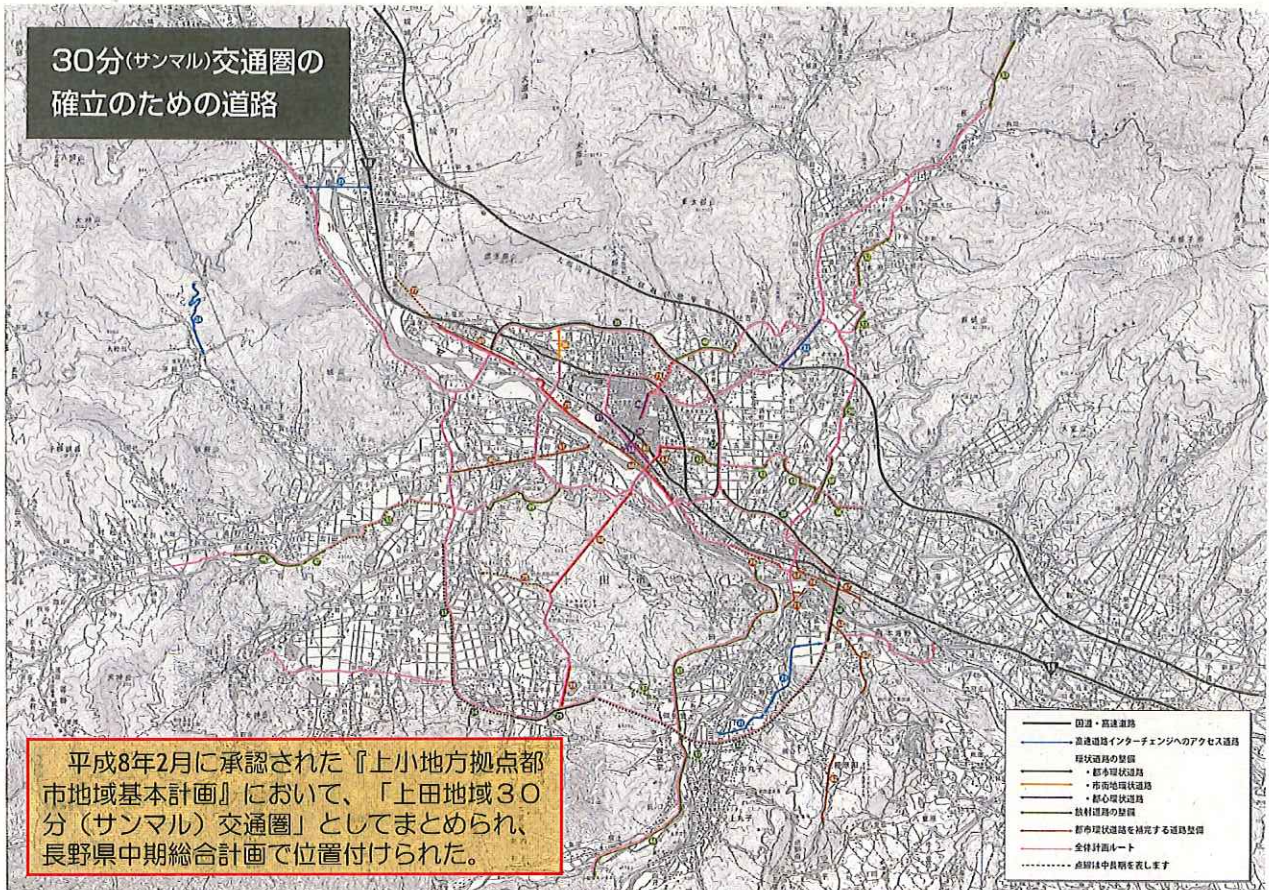
- 「上田都市圏総合都市交通体系調査」に基づいた道路整備を進める。

III 防災

- 緊急輸送路の防災対策を着実に進める。

IV 交通安全対策

- 選択と集中により、整備進度を上げる。



上田地域定住自立圏

<定住自立圏構想>

中心市の考え方に立ち、中心市において生活に必要な都市機能を整備するとともに、周辺市町村において必要な生活機能を確保し、中心市と周辺市町村が互いに連携・協力することにより、圏域全体の活性化を図っていく国の政策。



<上田地域定住自立圏>

中心市	上田市
構成市町村	東御市
	青木村
	長和町
	坂城町
	立科町

<上田地域定住自立圏の経過>

- H23.2.3 上田市が中心市宣言
- H23.7.27 定住自立圏形成協定を関係市町村が締結
- H23.12.8 上田地域定住自立圏共生ビジョン策定

<共生ビジョンにおける地域交通施策>

「上田地域30分（サンマル）交通圏構想」を中心とした渋滞対策及び圏域内外との交流のための道路網整備を進める。

<上田都市圏総合都市交通体系調査>

平成18年度に作成した「上田都市圏のあたらな将来の総合的な都市交通体系のマスタープラン」

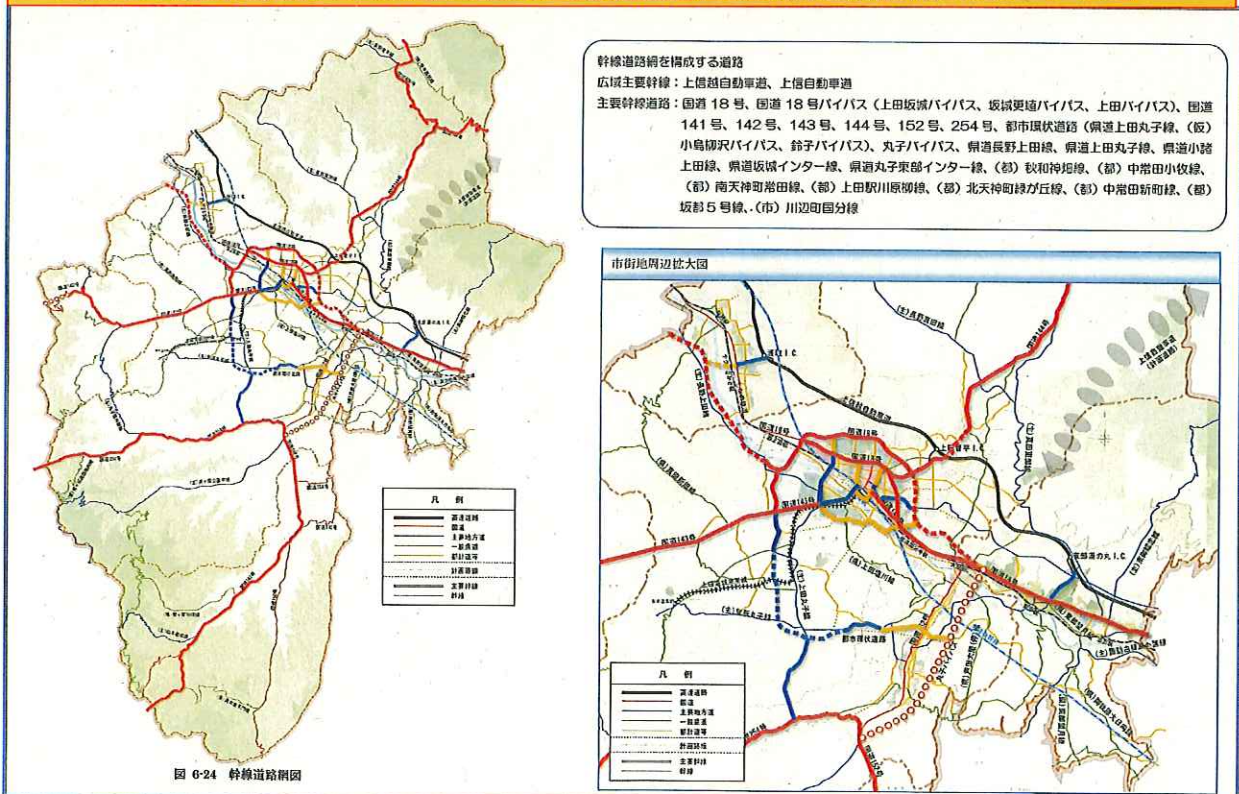


図 6-24 幹線道路網図

5 上田建設事務所における主要施策

『歴史と自然が輝く、連携と交流の新時代』

<主要施策>

1 「地域内外の連携と交流の促進」

- ・ 「上田地域サンマル交通圏」の実現に向けた市街地周辺の環状道路や、中心市街地へのアクセス道路整備

2 「地域資源を活かした活力あるまちづくりの推進」

- ・ 地域資源や観光ブランド力を活かした賑わいのあるまちづくりのための道路整備
- ・ 歩行者等の安全や都市環境の向上のための道路整備

3 「安全・安心な地域づくり」

- ・ 治水・砂防事業によるハード及びソフト両面からの減災対策
- ・ 落石防止や橋梁の耐震化による緊急輸送路の確保
- ・ 土砂災害情報や道路情報の迅速な提供による安全確保

4 「未来にわたって持続できる地域づくり」

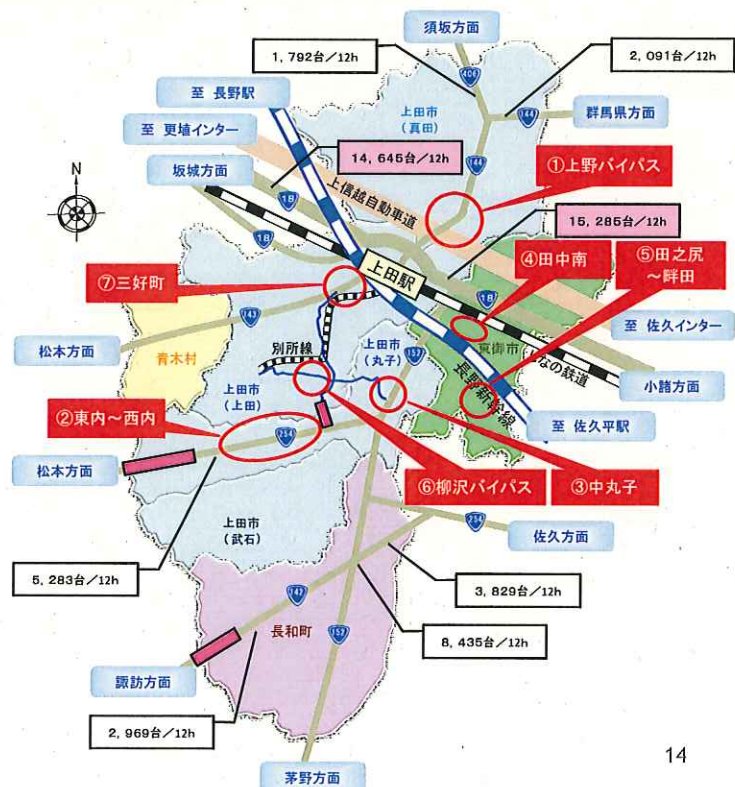
- ・ 橋梁長寿命化修繕や歩道リメイク事業など、既存の社会資本の有効活用
- ・ 民間活力やアダプトシステムの拡充、強化による維持管理の充実

13

6 主要な道路事業と主要道路の交通量

<主要道路事業>

- ①(国)144号 上野バイパス
- ②(国)254号 東内～西内
- ③(主)別所丸子線 中丸子
- ④(一)東部望月線 田中南
- ⑤(一)東部望月線 田之尻～畔田
- ⑥(主)別所丸子線 柳沢バイパス
- ⑦北天神町古吉町線 三好町



14